

**第79回札幌支部高等学校サッカー選手権大会**  
**兼 第79回北海道高等学校サッカー選手権大会札幌支部予選会**  
**第4回札幌支部高等学校女子サッカー選手権大会**  
**兼 第15回北海道高等学校総合体育大会女子サッカー競技札幌支部予選会**  
**開催要項**

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 第79回札幌支部高等学校サッカー選手権大会  
 兼 第79回北海道高等学校サッカー選手権大会札幌支部予選会  
 第4回札幌支部高等学校女子サッカー選手権大会  
 兼 第15回北海道高等学校総合体育大会女子サッカー競技札幌支部予選会
- 3 主 催 北海道高等学校体育連盟札幌支部  
 一般社団法人 札幌地区サッカー協会、千歳地区サッカー協会
- 4 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会 第2種委員会、千歳地区サッカー協会 第2種委員会
- 5 当 番 校 北海道札幌東陵高等学校
- 6 期 日 第1日 1回戦 2026年5月13日(水)  
 第2日 2回戦 // 5月14日(木)  
 第3日 3回戦 // 5月15日(金)  
 第4日 準々決勝(男子)・準決勝(女子) // 5月18日(月)  
 第5日 準決勝(男子)・3位決定戦(女子)・男女決勝 // 5月19日(火)
- 7 会 場 第1日 札幌大谷学園丘珠グラウンド・北海高等学校・  
 札幌創成高等学校石狩多目的グラウンド・札幌第一高等学校・  
 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校・北星学園大学附属高等学校  
 第2日 札幌大谷学園丘珠グラウンド・北海高等学校・札幌第一高等学校・  
 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校  
 第3日 札幌大谷学園丘珠グラウンド・北海高等学校・札幌第一高等学校・  
 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校  
 第4日 札幌市東雁来公園サッカー場(東・西)  
 第5日 札幌市東雁来公園サッカー場(東・西)
- 8 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。  
 (2) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、本競技専門部に登録し、本競技実施要項により大会参加の資格を得た者に限る。  
 (3) 2026年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了したものとする。  
 (4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入または加入の意志のある者。  
 (5) 年齢は、2007年(平成19年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での競技出場は1回限りとする(「出場」とは、登録やエントリーではなく、出場回数を指す)。大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。  
 (6) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。  
 (7) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
 (8) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

- (9) ア 転校後6か月未満（支部予選日起算）の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
  - イ 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
  - ウ 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定(9)ウの適用は当該年度内に限るものとする。
- (10) 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼り付けのないものを無効とする。（選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す）
- (11) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (12) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、本競技実施要項により、大会参加資格を満たした生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。

〔大会参加資格の別途定める規定〕

- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条および第134条の学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ア 北海道高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校、各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し、守るべき条件
    - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

- 9 チーム編成
  - (1) チーム編成は、引率責任者1名・監督1名・選手25名以内・マネージャー2名以内とする。
  - (2) 外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうち、試合に出場することができるのは2名以内とする。

- 10 競技規則
  - (1) 2026年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - (2) 試合開始前に、選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員のうち、5名まで主審の許可を得て交代することができる。
  - (3) 交代回数の制限について
    - ア 試合中の選手交代は3回以内とする。1回に複数人を交代することは可能。また、ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
    - イ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代を行うことができる。また、延長戦開始前及び延長戦のハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
  - (4) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次のとおりとする。
    - ア 脳震盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳震盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
    - イ 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
    - ウ 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回とカウントする。

- エ 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
  - オ 1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- (5) 本大会において退場を命じられた競技者は、大会を問わず次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会で決定する。
- (6) 本大会において2回の累積警告を受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。
- (7) ユニフォームは(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規程」に従うものとする。
- ア 番号は、1～25番とする。
  - イ 参加申し込み以降の変更は認められない。なお、番号の変更も認めない。
  - ウ キャプテンアームバンドについては、(公財)日本サッカー協会によって認められたアームバンドのみ着用が認められる。アームバンドを着用する場合は(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に準拠すること。

## 11 競技方法

- (1) トーナメント方式により、札幌支部代表を決定する(女子は3位決定戦を行う)。
- (2) 試合時間について
- ア 男子
    - (a) 1回戦～3回戦(代表決定戦)については、70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は、20分の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦(ペナルティーシュートアウト)によって次回に進出するチームを決定する。
    - (b) 準々決勝・準決勝・決勝については、70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合はPK戦によって次回に進出するチーム(決勝においては優勝チーム)を決定する。
  - イ 女子
    - (a) 準決勝・3位決定戦(代表決定戦)については、70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は、20分の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦によって次回に進出するチーム(3位決定戦においては代表チーム)を決定する。
    - (b) 決勝については、70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合はPK戦によって優勝チームを決定する。
- (3) 審判割り当てについて
- ア 監督主将会議終了後に作成し、後日学校長宛に送付する。なお、不都合が生じた場合は、大会2日前(5月11日[月]17:00)までに別紙の「審判変更願」を審判担当(北海道札幌白石高等学校 佐藤 諒)宛に送付すること。
  - イ 帯同審判員として、ユース審判員を登録する場合の留意事項について
    - (a) 本大会に選手として登録されていないこと。
    - (b) ユース審判員が活動を行う際、所属校の顧問が活動の終了まで引率すること。
    - (c) 本大会で審判活動を行う技量を有しているかについての判断は、所属校の顧問が責任を持つこと。

## 12 引率責任者および監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出により別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

## 13 参加料

本大会登録選手1名につき500円とする。5月7日(木)監督・主将会議の際に持参すること。

## 14 参加申込

- 参加校は、次の各項の申し込み手続きを全て行うこと。
- (1) 「参加申込書」「プログラム作成用エントリー表」のExcelファイルを4月30日(木)15:00までに当番校宛てにメール送信すること。
  - (2) 押印済みの「参加申込書」の原本を、5月7日(木)監督・主将会議の際に提出すること。電話、FAXでの連絡は受け付けない。
  - (3) 不参加の場合は、4月27日(月)までに「不参加連絡票」を当番校にFAX送信し、4月30日(木)までに当番校に郵送すること(必着)。

- 15 組み合わせ (1) 組み合わせについては、監督主将会議において抽選により決定する。  
 (2) 「高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2026 北海道」及び「高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2026 北海道FAリーグ」出場チームは、本大会においてシードする。  
 (3) 「高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2026 北海道ブロックリーグ札幌1部リーグ」及び「高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2026 北海道ブロックリーグ道央1部リーグ」に所属するチームの中からシードする。詳細については、別途定める。  
 (4) 「2026年度 札幌支部高等学校サッカー春季大会ブロック代表」の8チームは、本大会においてシードする。
- 16 選手変更及び追加登録 (1) 登録選手の変更は3名以内とし、所定の「登録選手変更申込書」に必要事項を記入し、学校長の許可を得て5月11日(月)15:00までに、当番校へ提出およびデータをメールすること(必着)。  
 (2) 上記14の参加申込時点で協会登録選手が25人未満のためにエントリーが25名に満たない学校に限り、追加登録を認める。所定の「追加登録申込書」に必要事項を記入し、学校長の許可を得て、5月11日(月)15:00までに、当番校へ提出すること(必着)。
- 17 表彰等 (1) 本大会の男子上位8チーム・女子上位3チームに賞状を授与する。  
 (2) 全道大会(6月開催釧根支部)への出場は、上記(1)の男子上位8チーム・女子上位3チームとする。
- 18 諸会議 (1) 専門部・第2種委員会合同会議  
 2026年5月7日(木)10:30～ 北海道札幌東陵高等学校  
 (2) 監督主将会議  
 2026年5月7日(木)13:30～ 北海道札幌東陵高等学校  
 (3) 開会式  
 2026年5月7日(木) 監督主将会議終了後  
 (4) 閉会式  
 2026年5月19日(火) 決勝戦終了後 札幌市東雁来公園サッカー場 東グラウンド
- 19 その他 (1) 男子の「参加申込書」等については、下記の(一社)札幌地区サッカー協会のホームページよりダウンロードすること。女子の「参加申込書」等については、登録チーム宛に当番校からメールを送信する。(一社)札幌地区サッカー協会 <http://www.sfa-net.jp/>  
 (2) 大会運営は、第2種委員会申し合わせ事項および競技運営上の注意に従って行う。  
 (3) 本大会の上位チーム(札幌地区協会所属チーム)を、本年度「全国高校サッカー選手権大会札幌地区予選会」においてシードする。  
 (4) 不測の事態により、競技に影響がある場合は、専門部、当番校で協議し決定する。

連絡先(当番校) 〒007-0810

札幌市東区東苗穂10条1丁目2-21  
 北海道札幌東陵高等学校  
 高体連サッカー当番校事務局  
 担当 木村 司

TEL : 011-791-5055  
 FAX : 011-791-5095  
 Email : ih.soccer.sapporo@gmail.com